

2026年2月12日

## 国際空港評議会「公衆衛生・安全対策認証プログラム」の認証を更新 ～お客様が安全・安心に利用できる空港づくりを推進してまいります～

成田空港が取得している国際空港評議会（Airports Council International : ACI）による公衆衛生・安全対策認証プログラム（Public Health & Safety Readiness Accreditation : PHSRA）の認証が1月29日付けで更新されました。

このプログラムは、国際民間航空機関（ICAO）の策定したガイドライン等を踏まえ、**ACI が、今後も発生し得る感染症の世界的流行時における事業継続性を客観的に評価するもの**で、認証にあたっては、空港の感染症対策、リスクマネジメント実施体制、諸官庁や航空会社等との連携状況など、計56項目について確認を受けました。

成田空港では、**2023年1月にアジア太平洋地域で初めて本プログラムの認証を取得して以降、国内外のお客様に安心して空港をご利用いただけるよう、感染症対策・危機管理対応の強化に継続して取り組んできました。今回の認証更新は、当空港のこれらの取り組みが国際基準に照らして引き続き適切であることが評価されたものです。**なお、現在、アジア太平洋地域では当空港含め10空港が本プログラムを取得しています。

今後も世界的な感染症流行等の不測の事態に備え、多くのお客様に安心してご利用いただける空港づくりに取り組んでまいります。

### 【評価された成田空港における主な取り組み】

- ・ お客様、空港内従業員への感染症対策（感染予防に関する意識啓発、感染症対策マニュアルの整備 等）
- ・ 感染症拡大時において事業を継続するための事業継続計画（BCP）の策定及びブラッシュアップ
- ・ ステークホルダーとの連携強化（空港内事業者等とのより迅速な情報共有体制の整備、所管官庁が実施する感染症対策教育及び訓練への参加及び協力 等）

